

初期スクリーニング集団検査体制の強化

区では、必要な時に迅速にPCR検査を実施するなど感染拡大防止対策に取り組んでいる。冬に向けて効率的に検査を実施するため、状況に応じて「ハイリスク対策チーム」または「繁華街対策チーム」を編成し、感染者が発生した施設等での初期スクリーニング集団検査を機動的に実施する体制を構築する。

区内の検査体制

■新型コロナウイルス検査センター

区保健所で濃厚接触者、有症状で医療機関を受診した人、COCOA通知者を対象として実施
(最大200人/日可能)



新宿区保健所

■初期スクリーニング集団検査の実施（現行）

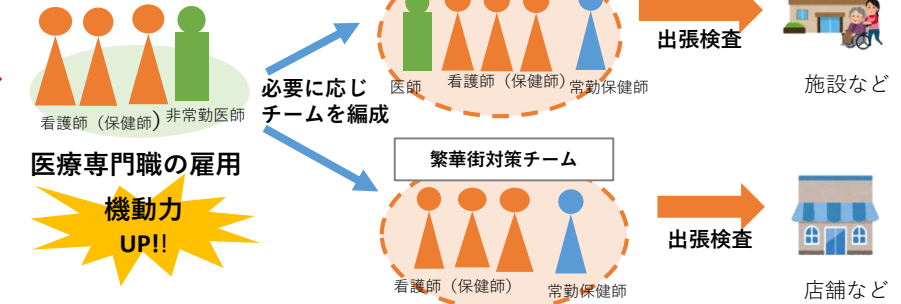


強化

初期スクリーニング集団検査体制の強化

■新型コロナウイルス第2検査センター

東京都支援による、他自治体から依頼があった区内事業所等の濃厚接触者、COCOA通知者の検査を実施
(最大60人/日可能)



■区内診療所

東京都と集合契約をした区内診療所で唾液PCR検査・鼻咽頭拭い液PCR検査を実施
(最大推計200人/日可能)



■病院等

- ・帰国者・接触者外来
 - ・濃厚接触者の有症状者（最大推計10人/日可能）
 - ・病院等PCR検査
- 院内感染制御のため入院患者等に実施
(最大推計800人/日可能)

■ハイリスク対策チーム

福祉施設や学校・保育園などクラスターが発生した場合の影響が大きい施設については、感染者が発生した場合に、医師・看護師（保健師）で構成するチームが施設に出向くなどしてPCR検査（鼻咽頭拭い液等）を実施する。

《チーム構成》 医師：1名 看護師（保健師）：2～3名
常勤保健師・常勤医師等必要に応じて同行

■繁華街対策チーム

主として接待を伴う飲食店等で感染者が発生した場合に、看護師（保健師）で構成するチームが飲食店等に出向きPCR検査（唾液検査等）を実施する。検査に併せて店舗の調査を行い、より適切な予防対策が行えるように指導する。

《チーム構成》 看護師（保健師）：2～3名
常勤保健師・常勤医師等必要に応じて同行